

PTA あきた

～みんなで育てる 秋田の子ども～



2018.7.17 No.137

【発 行】秋田県PTA連合会
【事務局】秋田市山王中島町1番1号 秋田県生涯学習センター内
TEL(018)864-8975 FAX(018)824-7935
E-mail : pta-akita@helen.ocn.ne.jp
http://www.pta-akita.com

県内初の 義務教育学校が スタート

井川町立井川義務教育学校



●●●ごあいさつ

PTA会員の皆さんこんにちは。昨年に引き続き平成30年度秋田県PTA連合会会長を拝命しました吉村昌之です。

現在、子どもを取り巻く環境は日々目まぐるしく変化しております。その中で我々PTAは「愛して止まない子どもたち」のために何ができるのでしょうか？

我々は、子どもたちを守り、育てて行く上で今まで以上に団結し、共に歩まなくてはならないと思っております。

我々PTAは「共に語り」、「共に学び」、「共に成長できる」団体でありたいと思っております。我々の日ごろのつながりを「共に語り」、「ともに学ぶ」ことにより、絆に変え、そして「共に成長する」ことにより、絆を深めることが出来ると思っております。

皆さんと共に学び「愛して止まない子どもたち」のために共に力を合わせて活動したいと思っております。

また、今年度は第50回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会が9月に開催されます。オール秋田で東北の皆様をお迎えできるよう準備をしておりますが、秋田のPTA会員の絆が必要な事業だと思っております。皆様のお力添えを頂き、「秋田の学び」を充実したものにし、またPTA活動の一助になることを願っております。全ては「愛して止まない子どもたち」のために、今年一年間どうぞ宜しくお願い致します。



秋田県PTA連合会
会長 吉村 昌之

平成30年度 定期総会

平成30年6月1日(金)秋田ビューホテルで、秋田県教育庁生涯学習課長 中山 恭幸 様をはじめ来賓の方々をお招きし、平成30年度の秋田県PTA連合会の総会が行われました。

はじめに表彰式が行われ、PTA活動に功績のあった団体、個人の方々に表彰状が授与されたほか、広報紙コンクールの表彰も行われました。その後、開会行事、総会がおこなわれました。総会では、平成29年度の事業・決算報告、平成30年度活動方針、事業計画、予算案の審議、役員改選などが行われました。



子どもたちの笑顔があふれるように

秋田県PTA連合会 副会長 笠原 基嗣



私は大仙市立仙北中学校のPTA会長をさせて頂いている笠原と申します。ご縁あって、秋田県PTA連合会の副会長という大役を仰せつかりました。甚だ力量不足ではありますが、PTA連合会の先輩たちや、子どもたちを想うすべての保護者と手を取り合い、協力し合うつもりで1年間務めてまいりたいと思います。

さて、子どもたちの笑顔や日々の頑張りに勇気づけられている方々はたくさんいると思います。どんな時でも、子どもたちの明るい笑顔は地域を照らす希望の光であり、私たち保護者にとってかけがえのない宝物です。この宝物を守り、未来へと希望をつないでいくために、これから先も、いつまでも子どもたちの笑顔があふれるように、私たち一人ひとりが支えあっていきたいものです。

結びとなりますが、PTA会員の皆様にとって、充実した良い1年となりますように、私たちの大切な子どもたちが、安全に、明るく健やかな成長をとげられますよう、心から祈念いたします。どうか1年間、よろしく願いいたします。

大切な子どもたちを守るために

秋田県PTA連合会 副会長 高杉 奈穂子



今年度、鹿角市立尾去沢小学校のPTA会長を務めさせていただき事になり、合わせて、かつのPTA連合会会長と、秋田県PTA連合会の副会長と、経験のない私に何が出来るのか、まだ手探り状態です。

4月から始まり、現在まで、色々な会議や協議会等に出席させていただき、数多くの機関や協会があり、本当にたくさんの方々、日々子どもたちの為に尽力いただき活動されていた事に驚愕いたしました。

それとともに、現在のめまぐるしい社会環境の変化と、子どもたちへの影響、トラブル、犯罪に巻き込まれる可能性があるという恐さ等、改めて知る機会になりました。

私たち大人が、ちゃんと見てあげる事、聞いてあげる事、諭してあげる事の大切さを実感しております。

私たち保護者が子どもたちのために出来る事、問題が起きてしまった時はどうすればいいのか、学校や地域等と連携し、色々な面でサポートしてくれる機関を知り、大切な子どもたちを力を合わせて守って行きたいと思っております。

1年間、宜しく願い致します。

みんなで育てる 秋田の子ども

秋田県PTA連合会 副会長 海道 利夫



昨年度、男鹿市立払戸小学校のPTA会長を務めさせていただき、初めてPTA活動に携わりました。それまではPTA活動をどこか他人事のように感じており縁遠いものだった気がします。会長として慌ただしく大変ではありましたが、開校140周年記念事業等もあり、なかなか経験できない貴重な体験をさせていただきました。

秋田県PTA連合会の平成30年度活動主題に「みんなで育てる 秋田の子ども」とあります。親になって痛感するのは、「私もかつてみんなに育ててもらった」ということです。親や先生方だけではなく、地域の方々など多くの「みんな」に見守られ導いていただき成長できたと感じています。急速な少子化過疎化の時代を迎え子どもたちを「みんな」で育てる意義を持つことは、ますます必要になってくるのではないのでしょうか。

PTAとは親や教職員が地域と連携しながら子どもの教育環境の充実に向けて活動する団体だと思います。PTA活動を通して、今度は私自身が「みんな」の一員として秋田の子どもの健全な成長に微力ながら貢献できればと考えています。経験も知識もない私が秋田県PTA連合会の役員に就くことへ不安と責任を感じていますが、子どもたちのために精一杯尽くしていきたいと思っておりますので、1年間よろしく願いいたします。

平成30年度 役員一覧

会長	吉村 昌之	秋田市PTA連合会/川尻小学校	委員	高橋 智晴	美郷町PTA連合会/千畑小学校
副会長	高杉 奈穂子	かつのPTA連合会/尾去沢小学校	同	栗田 健	横手市PTA連合会/増田中学校
同	海道 利夫	男鹿市PTA連合会/払戸小学校	同	菅 幸司	湯沢雄勝PTA連合会/雄勝小学校
同	笠原 基嗣	大仙市PTA連合会/仙北中学校	幹事	赤坂 勲	かつのPTA連合会/十和田小学校
同	古谷 昌規	秋田市PTA連合会/豊岩中学校	同	佐藤 拓人	大館・北秋田PTA連合会/早口小学校
参与	佐々木 哲	秋田県小学校長会/八橋小学校	同	呼子 晃大	能代市山本郡PTA連合会/向能代小学校
同	茜谷 英也	秋田県中学校長会/秋田南中学校	同	小柳 清陸	潟上市・南秋田郡PTA連合会/八郎潟小学校
監事	松下 健	大館・北秋田PTA連合会/早口小学校	同	細川 勝	男鹿市PTA連合会/北陽小学校
同	佐々木 泰良	にかほ市PTA連合会/仁賀保中学校	同	加賀屋 久人	秋田市PTA連合会/旭北小学校
同	平岡 太一	仙北市PTA連合会/神代中学校	同	鈴木 顕	由利本荘市PTA連合会/由利小学校
委員	佐藤 周	大館・北秋田PTA連合会/早口小学校	同	齋藤 真	にかほ市PTA連合会/平沢小学校
同	工藤 一成	能代市山本郡PTA連合会/二ツ井中学校	同	後藤 康史	大仙市PTA連合会/西仙北中学校
同	藤田 達光	潟上市・南秋田郡PTA連合会/井川義務教育学校	同	田口 寿宜	仙北市PTA連合会/生保内中学校
同	佐藤 徹	由利本荘市PTA連合会/鶴舞小学校	同	高橋 章浩	美郷町PTA連合会/千畑小学校
同	齋藤 学	にかほ市PTA連合会/院内小学校	同	宮本 敦	横手市PTA連合会/旭小学校
同	橋本 護	仙北市PTA連合会/松木内小学校	同	高橋 昭尚	湯沢雄勝PTA連合会/雄勝中学校



平成30年度

第50回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会 第44回秋田県PTA研究大会

分科会・研究内容と討議の視点

分科会	第1分科会 組織・運営	第2分科会 会員意識の向上	第3分科会 心の教育	第4分科会 健全育成	第5分科会 地域連携
会場	秋田県JAビル 大ホール	秋田拠点センター アルヴェ 多目的ホール	秋田市にぎわい交流館AU 展示ホール	秋田市中心市民サービスセンター センターサ 多目的ホール	秋田市にぎわい交流館AU 多目的ホール
研究内容	学校再編に伴う PTAのこれから	「対話」言葉で築く コミュニケーション	家庭と学校と地域で 考える心の教育	健康な身体づくりから 考える健全育成	郷土文化がにつなげる 地域連携
討議と視点	学校の統廃合により、PTA組織も新しくなるのだが、今までの環境の違い等により、発足から運営、役員を選出等、多くの問題がある。学校再編に伴うPTA組織の在り方を事例を聞くとともにこれからの考える。 ①新しい組織作りの取り組み ②「地域の学校」を作るためのPTAの活動の在り方 ③統廃合による各学校の保護者のPTA運営に対する考え ④PTA活動への参加数減少への対応	子どもたちや、子どもを取り巻く環境にいる様々な大人たちと「思い」のあるコミュニケーションを築いていくか、自分たちの状況や活動を、顔を合わせ、言葉で交わし、語り合うことで、見て、聞いて、理解し、考え、伝える、という「対話」ができていけるか再認識するとともに、相手を思いあえる関係作りをPTAとして学び合う。	現代の子どもたちは、急速に発展するIT環境の中で育つため家庭・学校・地域の関係が希薄になっている。地域と連携するには、心の「心」コミュニケーションが必要と考えPTAとしてその在り方を考える。 ①家庭・学校・地域を結ぶコミュニケーション ②ITと子どもの家庭の関わり ③心の教育とは	食生活や子どもを取り巻く社会状況の変化により、小児肥満が増えている。子どもの健康やかな成長について、親としてどのように関わるべきかを考える。 ①実際のデータから見る小児肥満の現状 ②なぜ小児肥満が増えたのか問題点を探る ③子どもの健全な成長について、親としてどう取り組むか	少子高齢化が進む中、郷土文化を子どもたちに伝えるため、各々が様々な地域と学校の協働活動が行われている。その活動にPTAとしてどうかかわっていくか、その役割と在り方を考える。 ①子どもの地域を愛し、誇れる気持ちを育てる ②PTAが「つながり」となり、世代間交流を図る ③保護者も地域の一員として関わる
研究形式	基調講演と パネルディスカッション	ワールドカフェ	基調講演と パネルディスカッション	基調講演と パネルディスカッション	実践発表と パネルディスカッション

分科会	研究内容	討議と視点	研究形式
特別分科会 秋田市文化会館小ホール	イクメン時代の家庭教育	現代の子育て環境に必須といわれている「イクメン」を中心に男性(父親)・女性(母親)の両方の立場から、男女共生時代の家庭教育のあり方について考える。 ①父親の子育てへの関わり方 ②仕事・家庭・子育てを両立させるためにはどうすればよいか ③子どもの学力と家庭(夫婦)環境について	基調講演と パネルディスカッション

2018年6月9日現在

日本PTA国内研修 沖縄渡嘉敷島を訪ねて



● 岩城中学校3年 鈴木 そら

私は、今回の研修に参加してたくさんを学ぶことができました。初めて会った子といちから仲良くなる大変さや嬉しさ、協力することの嬉しさなど、普通に生活しては得ることのできないものを得られました。

特に心に残ったことは、初めて会った仲間と寝食を共にし、別れる際には涙を流したことです。私は研修に参加する前までは、期待よりも不安が勝っていました。しかし、研修中にたくさんの子と仲良くなるうちに「ずっとこのままがいいのにな」と思うようになりました。一緒にいる時間が増えていくにつれて別れも迫っていると思うと悲しくてたまらなくなりました。私が班の子と心の距離が縮まったなと実感したのは海洋研修です。海洋研修では渡嘉敷島のきれいなビーチで泳ぐことができました。水をかけ合ったり、班のメンバーの上半身を砂に埋めたりして遊んでいるうちにお互いの心の壁がなくなっていくことに気がつきました。その後ら班のメンバーとはどんなことでも話せる仲になりました。私は12班のメンバーと出会って心の底からよかったと思います。

今回の研修で出会えた仲間とまた会うことのできる日を心待ちにしています。



● 本荘北中学校3年 佐々木 花

私は4ヶ月前「平成29年度国内研修事業」で渡嘉敷島へ行って来ました。それは、全国の中学2年生を対象に4泊5日の中で渡嘉敷島の文化や自然にふれ合える内容でした。

この国内研修で私は大切なことを2つ学びました。1つ目は「人との関わり」です。私は初対面の人と話すのが苦手でした。だから全国の中学2年生が集まると聞いた時の印象は(友達できるかな。仲いい子できるかな)でした。多分、みんな同じ不安をもっていたと思います。でも実際に行ってみると、自分が会ったことのない世界観の人がたくさんいて不安だらけだった私にも1日目とても仲良くしてくれる友達ができました。自分が普通。ではなくて、自分と他の人が世の中にいるから良い所も悪い所も認めてくれる人がいる。というプラスの考えをするようになったのも国内研修のおかげです。2つ目は「渡嘉敷島の歴史」です。今の渡嘉敷島では想像がつかないほどつらい歴史がありました。それは、集団自決です。家族の命を自ら切らなければいけません。家族が目の前で倒れていくつらさ。これは本当にきつくて苦しいことだと思います。だからこそ私たちはこの事を家族へ伝え、周りに発信していき、後世へ残していかなければいけないと思います。

私はこの国内研修のおかげで得たことがこの紙では書き足りないくらいたくさんありました。そしてそれは全て私が成長して大人になっていくために大切なことばかりです。最後にこのような体験をさせてくれてありがとうございます。この体験を糧にこれからの道を歩いていくことを約束します。



平成30年度 都市事務局長会議

平成30年度 都市PTA連合会 事務局長名簿

かづの大館・北秋田能代市山本郡湯上市・南秋田郡男鹿市秋田市由利本荘市	千葉松下安井正志鈴木嶋山武古谷昌東海林	均健正志彰春規慶	尾去沢小学校早口小学校二ツ井中学校井川義務教育学校船川第一小学校豊岩中学校新山小学校	にかほ市大仙市美郷町湯沢雄勝	佐々木米澤小松金金佐藤	豊子文彦章栄潤	院内小学校仙北中学校桧木内小学校千畑小学校増田中学校雄勝小学校
------------------------------------	---------------------	----------	--	----------------	-------------	---------	---------------------------------

平成30年度 秋田県三行詩コンクール

入賞者

おめでとうございます

平成30年度表彰一覧

秋田県PTA連合会会長表彰

- 団体**
- 鹿角市立花輪小学校PTA
 - 大館市立第一中学校PTA
 - 男鹿市立払戸小学校PTA
 - にかほ市立象潟小学校PTA
 - 大仙市立仙北中学校PTA
 - 仙北市立西明寺小学校PTA
 - 美郷町立六郷小学校PTA
 - 横手市立十文字第二小学校PTA
 - 湯沢市立皆瀬中学校PTA

- 個人**
- 石坂 洋和 鹿角市立八幡平中学校PTA前会長
 - 笠井 淳 大館・北秋田PTA連合会前副会長
 - 田中 力久 大館市小・中学校PTA連絡協議会前会長
 - 梅田 佳洋 能代市山本郡PTA連合会前会長
 - 田川 政幸 能代市山本郡PTA連合会前副会長
 - 村上 聡 男鹿市PTA連合会前監査
 - 加賀屋 久人 秋田市PTA連合会前副会長
 - 高橋 宏樹 秋田市PTA連合会前副会長
 - 齋藤 ひかる 秋田市PTA連合会前副会長
 - 吉川 ひかる 秋田市PTA連合会前副会長
 - 中込 了一 秋田市PTA連合会前副会長
 - 加藤 稔 秋田市PTA連合会前副会長
 - 齋藤 聡 にかほ市立仁賀保中学校PTA前会長
 - 田村 雅史 大仙市PTA連合会前会長
 - 田口 眞山 大仙市PTA連合会理事
 - 田口 寿宜 仙北市立生保内中学校PTA前会長
 - 澁谷 正樹 美郷町PTA連合会前会長
 - 坂上 喜也 横手市立横手南中学校PTA前会長
 - 佐藤 真樹子 横手市立浅舞小学校PTA前副会長

小学校の部

- にかほ市立院内小学校 4年 相庭 光星さん
- 由利本荘市立西目小学校 1年 佐々木航也さん
- にかほ市立院内小学校 1年 木下 斗真さん
- 由利本荘市立西目小学校 4年 佐々木結愛さん
- にかほ市立院内小学校 5年 長田 嬉希さん

中学校の部

- 湯沢市立湯沢南中学校 1年 樋渡 美琴さん
- 由利本荘市立大内中学校 1年 長谷部菜月さん
- 横手市立横手南中学校 2年 泉谷 歩花さん
- 湯沢市立稲川中学校 3年 佐藤 陽路さん
- 湯沢市立稲川中学校 3年 日野 心咲さん

一般の部

- 湯沢市立湯沢南中学校PTA 樋渡 徹様
- 横手市立横手北中学校PTA 西井 一様
- 由利本荘市立尾崎小学校PTA 佐藤 絵美様
- にかほ市立院内小学校PTA 小林 志保様
- にかほ市立院内小学校PTA 佐藤 由生様

団体特別賞

- 由利本荘市立由利小学校 様
- にかほ市立院内小学校 様
- 仙北市立松木内中学校 様
- 横手市立横手北中学校 様



平成30年度 広報紙コンクール

小学校部門

- 入選 秋田市立旭北小学校PTA 「kyokuhoku」
- 秋田市立明德小学校PTA 「明德」
- 秋田市立川尻小学校PTA 「香雲」
- 横手市立旭小学校PTA 「ふれあい」
- 由利本荘市立尾崎小学校PTA 「おどき」
- 能代市立湊城西小学校PTA 「湊城西」

中学校の部

- 入選 秋田市立城東中学校PTA 「飛翔」
- 秋田市立山王中学校PTA 「PTA山王」
- 由利本荘市立大内中学校PTA 「さつきの丘」
- 北秋田市立合川中学校PTA 「はばたき」



日新火災

必要な備えは、一人ひとり違います。



日常生活の「まさか」に備える損害保険。でも、あの童話の主人公たちのように、必要な補償内容は人それぞれです。そこで、オススメしたいのが日新火災。お客さまのニーズに寄り添い親切かつ丁寧な対応で、一人ひとりに合った安心をお届けしています。

お客さまにとって最も身近で誠実な損保へ

秋田県PTA連合会補償制度取扱会社
日新火災海上保険株式会社

北東北事業部秋田サービス支店
〒010-0001 秋田県秋田市中通4-5-2-4F TEL.018-837-5255

詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.nissinfire.co.jp/>